

令和4年度 高知中部森林管理署の重点施策

～地域の林業成長産業化に向けた取組～

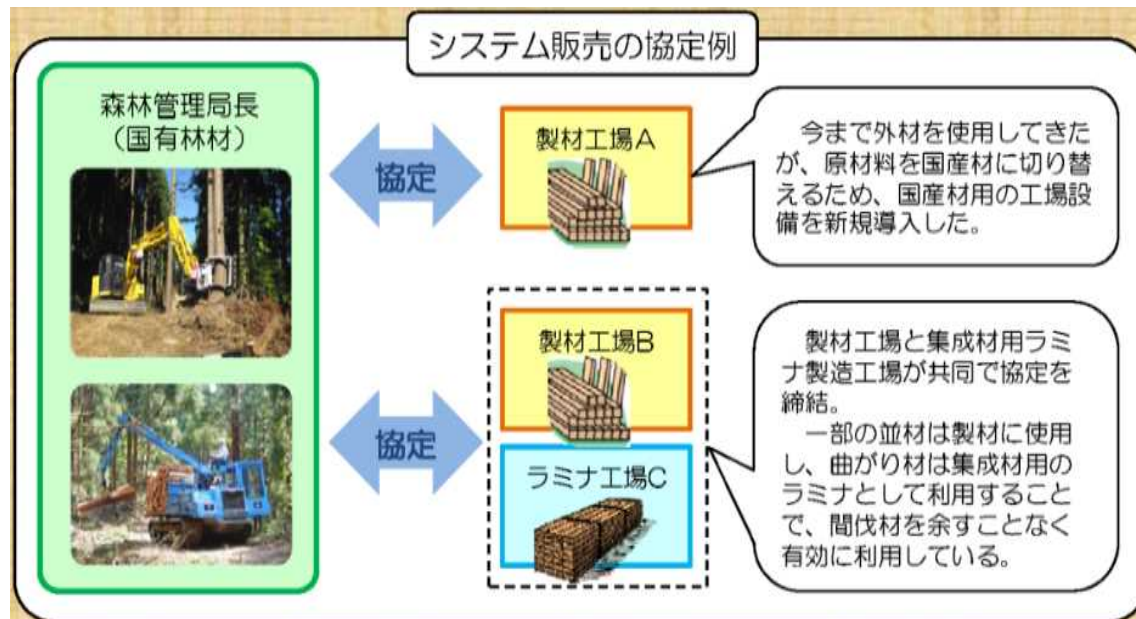
令和 4 年 4 月

高知中部森林管理署

1 国有林材の安定供給

- 令和4年度は**国有林材8,000m³**(丸太換算)を**安定供給**を実施予定。
- 生産する原木は、**システム販売**(四国森林管理局と需要者との協定締結)などにより**安定供給**に取り組んでいきます。

■国有林材の安定供給システム販売の仕組



■木材生産事業現場の様子



2 地域の安全・安心や流域治水に資するため治山対策の強化

○台風、豪雨等による災害から地域の安全・安心を守るとともに、**流域治水**に資するため**治山事業を6箇所**【施設災害復旧事業(1箇所)、復旧治山事業(5箇所)】で実施。

溪間工×4カ所 溪間工及び山腹工×1カ所 地すべり対策工×1カ所

■令和4年度復旧治山事業・施設災害復旧事業実施予定箇所

	復旧治山事業	施設災害復旧事業
	<u>桑ノ川山(香美市)</u> 宇筒舞山Ⅰ(") <u>ヒカリ石(")</u> <u>杉ノ熊山(")</u> 別府山(")	ヒカリ石(")
計	5箇所	1箇所

※下線は令和4年度新規地区

■桑ノ川山の復旧治山事業(香美市)
(施工前)



(施工後)



3 地域の森林・林業を担う人材育成

- 平成29年度に四国森林管理局と高知県が締結した「人材育成協定」に基づき、令和4年度も香美市谷相山国有林(0.3ha)及び猪野々山国有林(0.3ha)において林業大学校の学生を対象に地拵、植栽、単木保護設置、シカ防護柵設置、下刈、除伐等の現地実習、講師派遣等の支援を実施します。
- 高知中部署の特徴でもある、急峻な地形及び獣害被害の多い林地においての適切な森林施業を実施するための「現地検討会」や「現地勉強会」を開催し、市町村・林業事業体の技術力を向上に協力します。

■ 令和4年度現地検討会等の開催計画(予定)

No.	時期	テーマ	場所	主催
1	9月	2回目の列状間伐実施後、3年経過した団地の現地検証	高知中部署管内	嶺北森林管理署 高知中部森林管理署
2	未定	オリワナシステムを活用したIOT捕獲通知システム現地検討会	高知中部署管内	高知中部森林管理署

■ 冬下刈り勉強会の様子(R2)



■ 四国森林管理局と高知県の人材育成協定
(H29.11.22)



■ 林業大学現地実習の説明(R3)



■ シカ防護ネット設置実習 (R3)



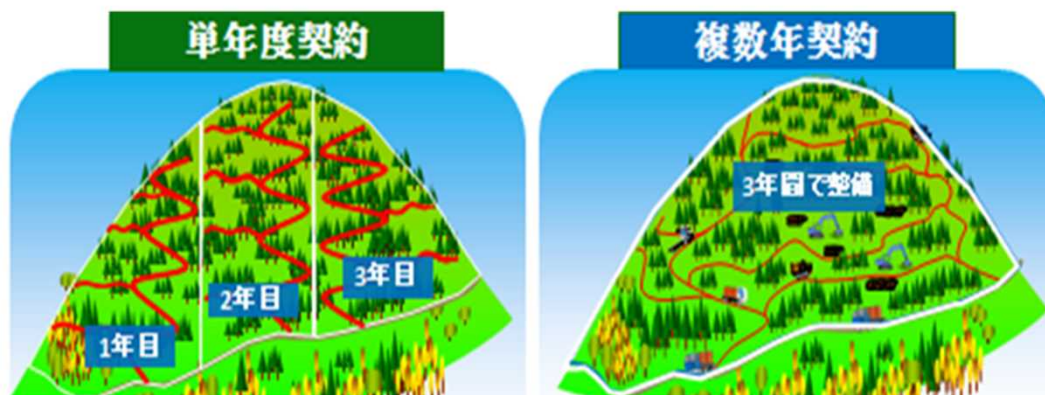
■ 単木保護設置実習 (R3)



4 林業コスト削減対策

- **複数年（3年以内）契約**による請負生産を実施中（1地区）
香美市井地山国有林（R2～4年度）
- **列状間伐**の積極導入
- **コンテナ苗**の安定調達
【R3年度5.6千本（スギ・ヒノキ）→R4年度28.5千本（スギ・ヒノキ）】

■複数年契約による森林整備



■列状間伐実施後の様子（サイニヨウ山国有林）



■令和4年度、複数年契約実施中の地区

複数年契約

- ・ 井地山（66ha、R2～4）（香美市）

5 シカ被害対策(単木保護)の比較検証

- 高知中部森林管理署管内の特徴的な地形である、急峻で石礫が露出した箇所などは、シカ防護柵不適地として多く存在し、そういった箇所は**単木保護での造林**となっている現状の中で、ニホンジカが**単木保護を持ち上げ苗木を引き出して食害する被害**が発生しています。

このことから、**既存の単木保護の改良**、またはお互いの長所を併せ持たせることで**食害防止の効果**を更に発揮できないかについての**比較・検証**に令和2年度から取り組んでおり、今年度についても引き続き取り組みます。

また、単木保護のみでなく**防護ネットとの組み合わせ等のハイブリッド方式**による、シカ・ウサギ対策の**トータルコスト削減**にも取り組みます。

■ 食害された苗木



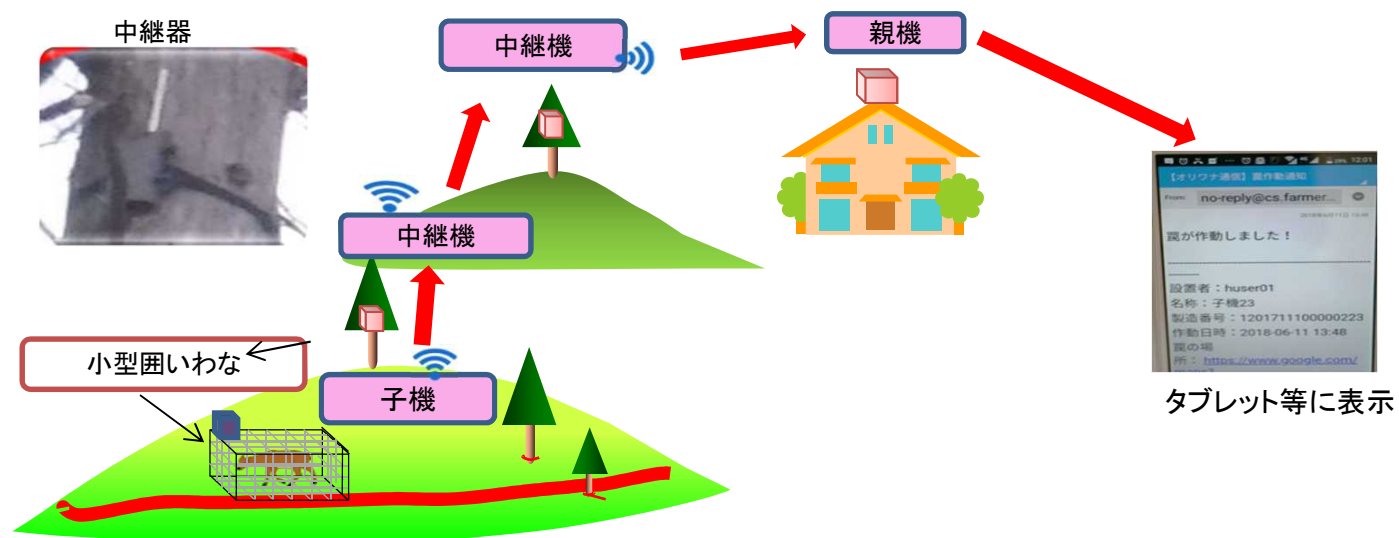
■ 改良した単木保護具



6 ドローン・ICTの新技术の積極導入

- ドローン2台を配備し、**山地災害対策、森林資源調査、シカ被害対策、境界巡視等**に積極活用
- **GNSS（衛星測位システム）**による収穫調査の周囲測量を実施
- **簡易無線通信（LPWA）**による**シカわなの遠隔捕獲システム**を活用した、「**シカ捕獲連携対策及びジビエ活用の推進協定**」の締結に取り組めます。

■簡易無線通信を活用したシカのわな遠隔捕獲通知システム



7 三嶺の森の植生回復と再生に向けた取組

○ 高知中部森林管理署は、平成19年度から、毎年春・秋に「三嶺の森をまもるみんなの会」と共同による、三嶺山系の西熊山・白髪山（通称「カンケ谷」）周辺でのボランティアの皆様に参加いただき、ニホンジカによる食害を受けた森の植生回復と再生に向けた活動を行っています。

今後も、多くの皆様と協力しながらニホンジカの食害から三嶺の森を守る活動を続けてまいります。

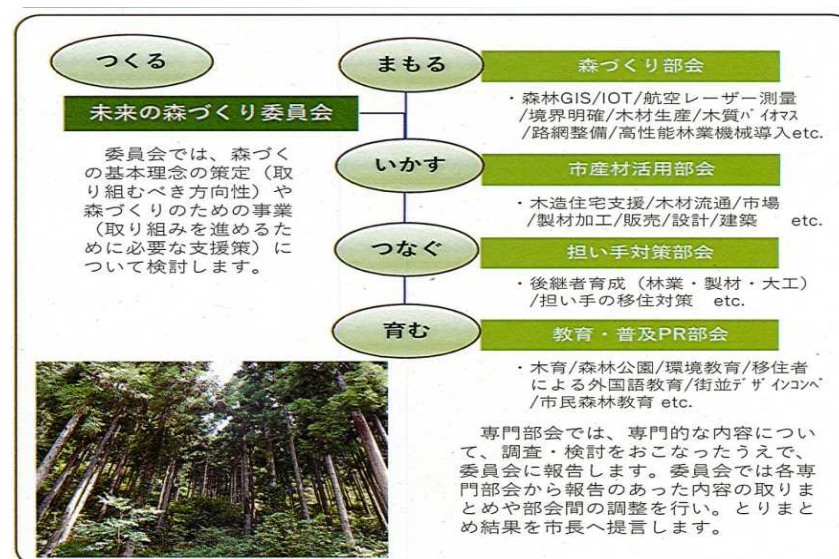
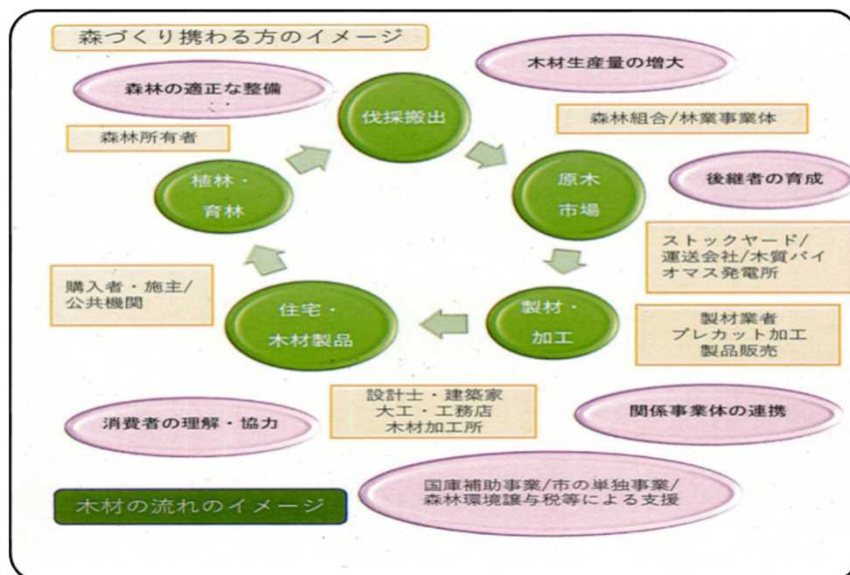
■三嶺周辺でのシカ防護ネット設置ボランティア活動の様子(R3)



8 地域の課題への対応

- 香美市は、森林を次世代へ引き継ぐために森林の適正な整備と地域の特性に応じ林業の振興を図るため、平成31年4月、「**香美市未来の森づくり委員会**」を設置しました(委員会の中に森づくり、市産材活用、担い手対策、教育・普及PRの4つの専門部会を設置)。
- 高知中部森林管理署は、その組織・人材・資源を活用し、香美市の**未来の森づくり**に向けた活動を**全力で応援**してまいります。

■香美市未来の森づくり委員会のイメージ



(出資)香美市資料